

サンウェルぬまづ



理念：誰もが安心して生涯をいきいき暮らせるまちを実現するため、健やかな家庭を築き地域の連携が高まるよう支援する場

機能：健康・福祉の学習センター機能、ボランティア活動センター機能、障害活動交流センター機能、地域福祉活動センター機能、情報・相談機能

運営：市民参加と、市民が気軽に集い、自主的な活動や相談ができる弾力的な施設運営

敷地周辺

沼津の中心地といって良いところ、駅から徒歩15分程度。基本的には車移動。バスでも徒歩でもアクセスしやすい場所にある。敷地西側の道路が学園通りになっており、学校が多い。



建築についてのポイント

・公園のようなスペース：

健康と福祉の活動の拠点、誰もが活動できる公園のようなスペース。地域の人の居場所となることが重要

・活動が見える空間：自分も参加しようかと思えるような状況を目指して透明な仕切りにしている。

・ユニバーサルデザイン：多目的トイレ、誘導サイン、広めの通路など

・カーボンオフセット：屋上緑化や庭園など。また、太陽光発電、外気を取り入れて館内の温度調整など。

・各階にテラス

・シースルーエレベーター

・将来のレイアウト変更に対応できるオープンプラン：3階のスペース。

・災害時には医療拠点として機能できる：

自家発電装置、4階のホールなどを利用。また、ピットが汚水槽として使える。



↑空間が連続して喫茶コーナーがあるため、用がなくても訪れやすい。階段もガラスに囲まれ開放的である。
フロア案内



↑学生をはじめ、様々な人が多く訪れ、勉強やミーティングを行っていた。



↑小さな子供達が保護者の人と訪れ、にぎやかな空間となっていた。周辺がガラスで囲まれた明るい空間である。



5階 プラザ05	ふれあい交流室	
4階 プラザ04	多目的ホール	
3階 プラザ03	福祉ボランティア活動室 共用ロッカースペース 障害者活動交流室 地域福祉活動室 共用ミーティングコーナー	
2階 プラザ02	会議室 OAルーム 調理室 健康増進ルーム 生きがい活動室 相談室 情報スペース 事務室 (受付・案内) 駐車場連絡口	
1階 プラザ01	総合案内 喫茶コーナー 展示ギャラリー 沼津夜間救急医療センター TEL 055-926-8699 指定管理者 医療法人 沼津夜間救急医療対策協会	

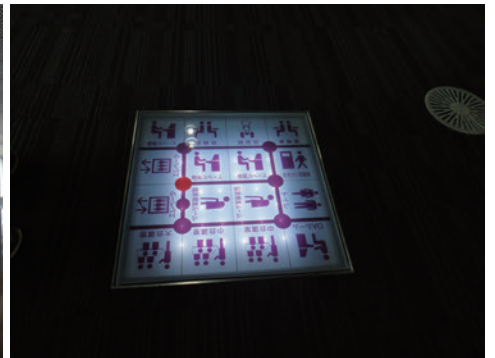
↑施設プラン (パンフレット引用)



↑カウンターや写真奥に水道があるため、様々な利用ができる。



↑300人収容のホール客席はしまっており、体育館のように利用できる。



↑床に設置されているサイン。現在地と他の場所が同時にわかる

感想

地域の居場所づくりに目を向けたサンウェルぬまづの取り組みはとても勉強になった。居場所づくりや活動が見えることの意味がとてもわかる事例だった。今後、1階の夜間救急医療センターと上階の連携がどのようになされ、発展していくのか。地域包括ケアの具体的な構築が未だなされていない中、医療と福祉がどのように連携されるべきかの参考となる可能性があると考えます。